

## 【Movable Type - インストールガイド】

このインストールガイドではServerQueen レンタルサーバへ「Movable Type」をインストールする一般的な方法をご紹介します。

VPSをご利用中で特殊なサーバ設定を行っている場合などは、ここでご紹介する方法でインストール出来ない場合もございます。

詳しくは公式のサポートをご覧ください、各種フォーラムなどをご活用ください。

ご紹介するインストール方法の環境は以下を想定してご説明いたします。

- 
- ・バージョン: MovableType 5.01-ja
  - ・データベース: MySQL
  - ・アップロード先ディレクトリ: httpdocs/mt
  - ・FTPソフト: FFFTP
- 

### 1. 「MovableType」のダウンロード

「MovableType」の最新版をダウンロードします。

最新版は <http://www.movabletype.jp/> よりダウンロード出来ます。

※「Movable Type OS」でも同様のインストール方法にてインストールが可能です。

※「Movable Type OS」の最新版は <http://www.movabletype.jp/opensource/> よりダウンロードが可能です。

### 2. ダウンロードしたソフトの解凍とフォルダ名の変更

ダウンロードしたファイルは一旦ハードディスクに保存します。

ファイルは zip 形式(または tar.gz 形式)で圧縮されているため、お客様のコンピュータ上に解凍する必要があります。

お客様がご使用中の解凍ソフトを使用してダウンロードしたファイルを解凍してください。

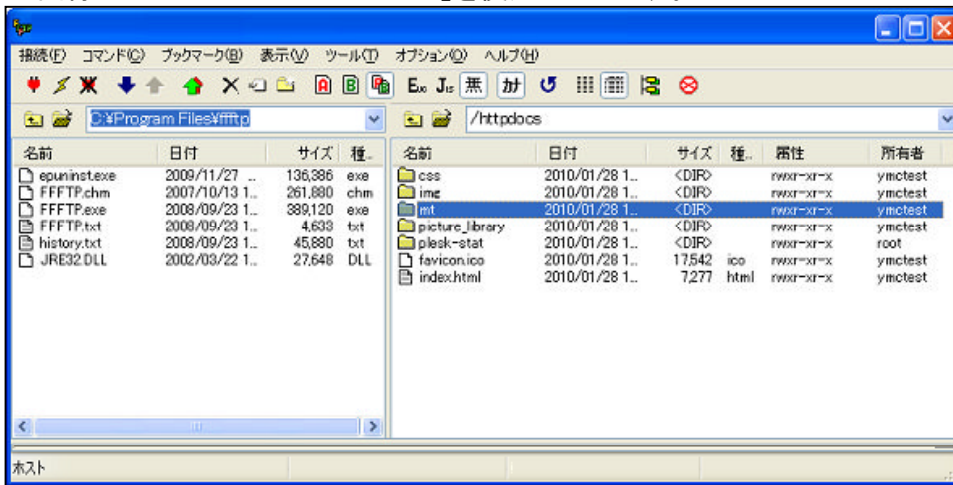
解凍が終了すると「MT-(バージョン名)-ja」というフォルダが作成されます。

解凍したフォルダ「MT-(バージョン名)-ja」のフォルダ名を「mt」に変更してください。

※解凍の仕方によっては、「MT-(バージョン名)-ja」フォルダ内に、もう一つ「MT-(バージョン名)-ja」フォルダが作成されます。

### 3. フォルダのアップロード

FTPソフトを使用して「mt」フォルダを「httpdocs」直下にアップロードしてください。  
※全部で2000以上のファイルがある為、アップロードにはかなり時間がかかります。  
※画像ではFTPソフトとして「FFFTP」を使用しています。



なお、通常CGIは「cgi-bin」ディレクトリ内にて動作しますが、「httpdocs」内で「CGI」を動作させる場合、下記内容の「.htaccess」ファイルを「httpdocs」直下にアップロードしていただくことで「CGI」が動作させることができます。

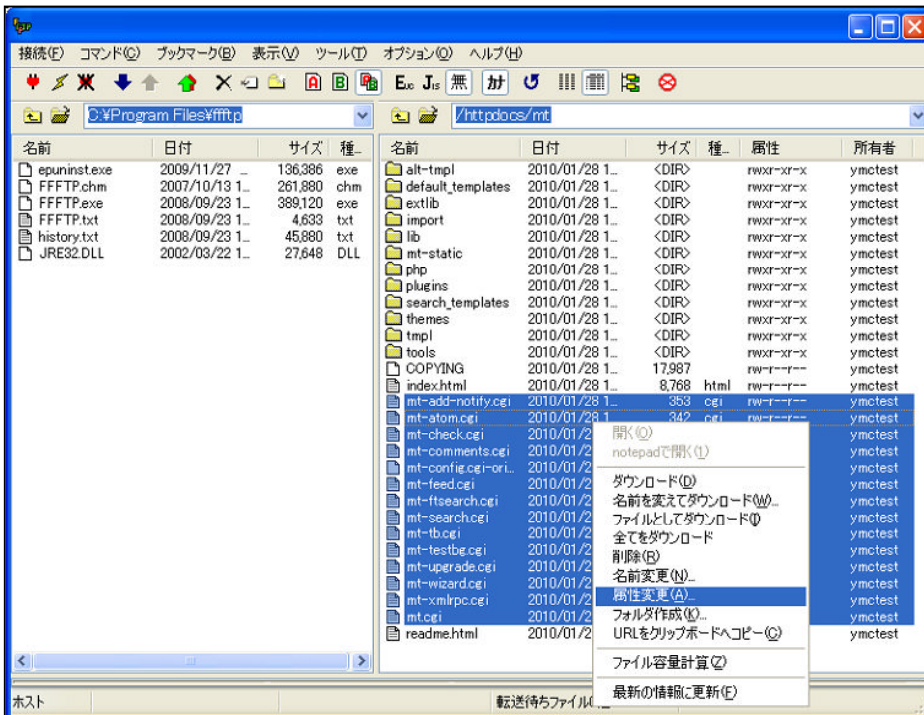
「.htaccess」ファイル

```
Options +ExecCGI
AddHandler cgi-script .cgi
AddHandler cgi-script .pl
```

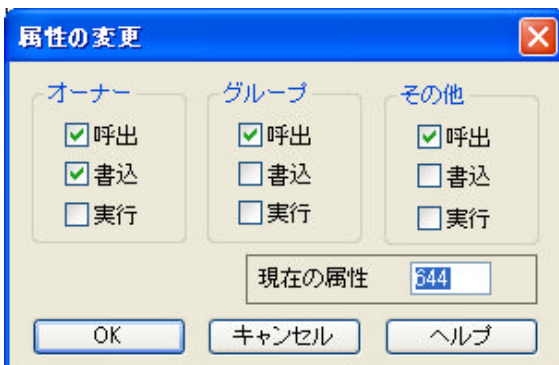
「.htaccess」ファイルを作成される場合、一旦テキストファイルとして作成していただき、テキストエディタ(メモ帳など)で保存する際に、名前を「.htaccess」として保存してください。  
※ファイル名に拡張子「.txt」などが入らないようご注意ください。

### 4. パーMISSIONの変更

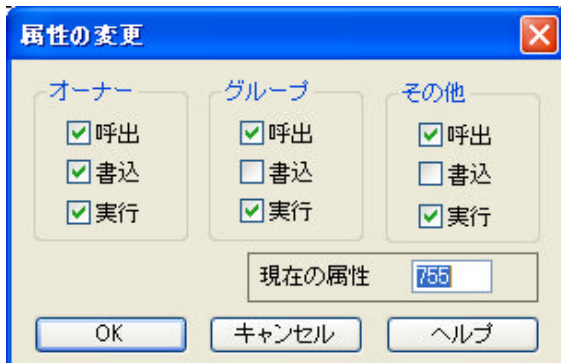
プログラムのアップロード完了後、拡張子が「.cgi」となっているファイルのパーMISSION(アクセス権限)の変更作業を行います。パーMISSIONを変更しないとブラウザにてアクセスした際に正常に動作しません。  
「FFFTP」を使用し、「Shift キー」を押しながら拡張子が「.cgi」になっているファイルをすべて選択し、右クリックすると表示されるコンテキストメニューから「属性変更」を選択します。



「属性の変更」画面が表示されるので「実行」チェックボックスにすべてチェックを入れ、「現在の属性」が「755」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。  
 ※「現在の属性」に「755」と入力されても構いません。



パーミッションが「755」になっていれば設定は終了です。



以上でパーミッションの設定は完了です。

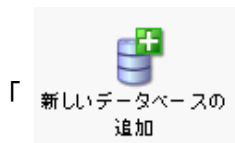
## 5. データベースの作成

「MovableType」をインストールする際にはデータベースが必要となりますので、事前にデータベースの用意をします。

ServerQueenの「マイアカウントページ」より「システム」を選択していただき、表示された画面内よりデータベースを追加されたいドメイン名をクリックしてください。



サービスグループ内の「データベース」をクリック



「新しいデータベースの追加」をクリック

※「新しいデータベースの追加」がグレイアウト(クリック出来ない状態)の場合、下記手順で「制限」を変更してください。

《「制限」の変更手順》

「マイアカウントページ」→「システム」→「ドメイン名」をクリック→

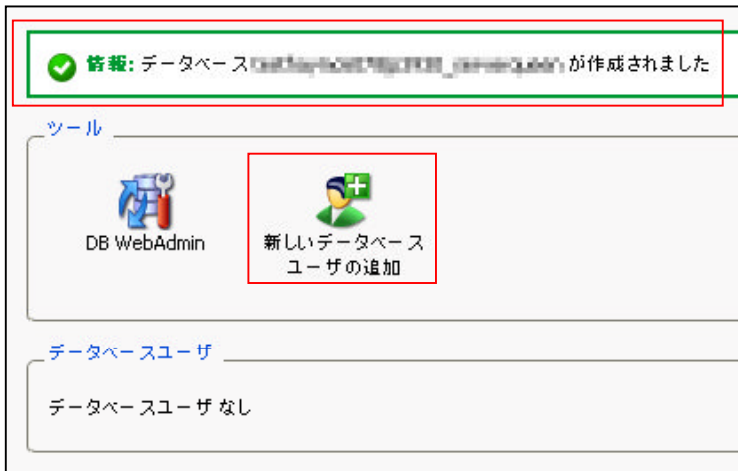
「制限」→「最大データベース数」を変更

データベース名を入力し、「OK」をクリック

※タイプはお客さまのお好きなデータベースをお選びください。

(「MovableType」では「MySQL」を推奨しています)

画面にデータベースが作成されたことが表示されたら作成完了です。  
次にデータベースユーザーを作成しますので、そのまま「新しいデータベースユーザーの追加」をクリックします。

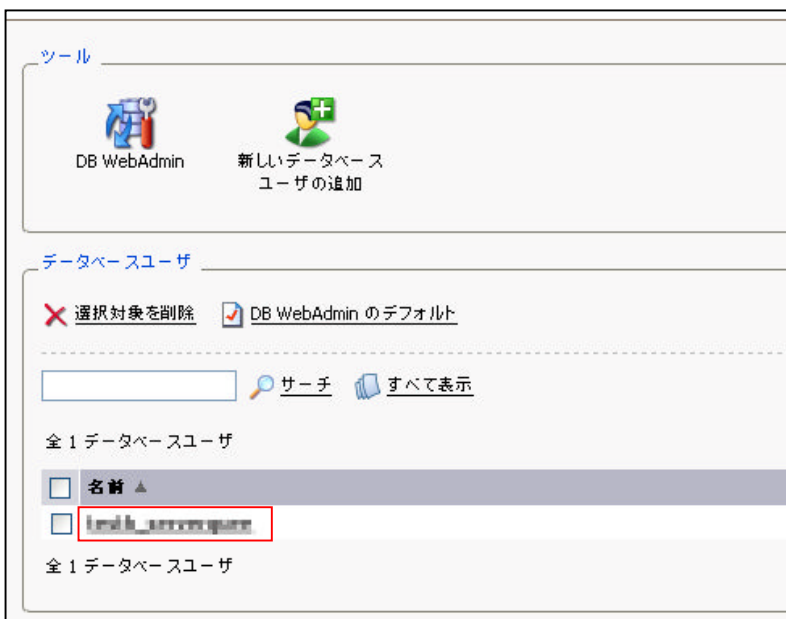


下記情報を全て入力していただき、「OK」をクリックしてください。

- ・データベースユーザー名
- ・新しいパスワード
- ・パスワードの確認

The dialog box is titled 'データベースユーザーを追加' (Add New Database User) for the database 'test@mysql.com:3306:DB\_test@mysql.com'. It contains a form with the following fields: 'データベースユーザー名 \*' (Database User Name), '古いパスワード' (Old Password) with the value '無' (None), '新しいパスワード \*' (New Password), and 'パスワードの確認 \*' (Confirm Password). A red box highlights the input fields. At the bottom, there are two buttons: 'OK' (highlighted with a red box) and 'キャンセル' (Cancel). A note at the bottom left says '\* 必須フィールド' (Required field).

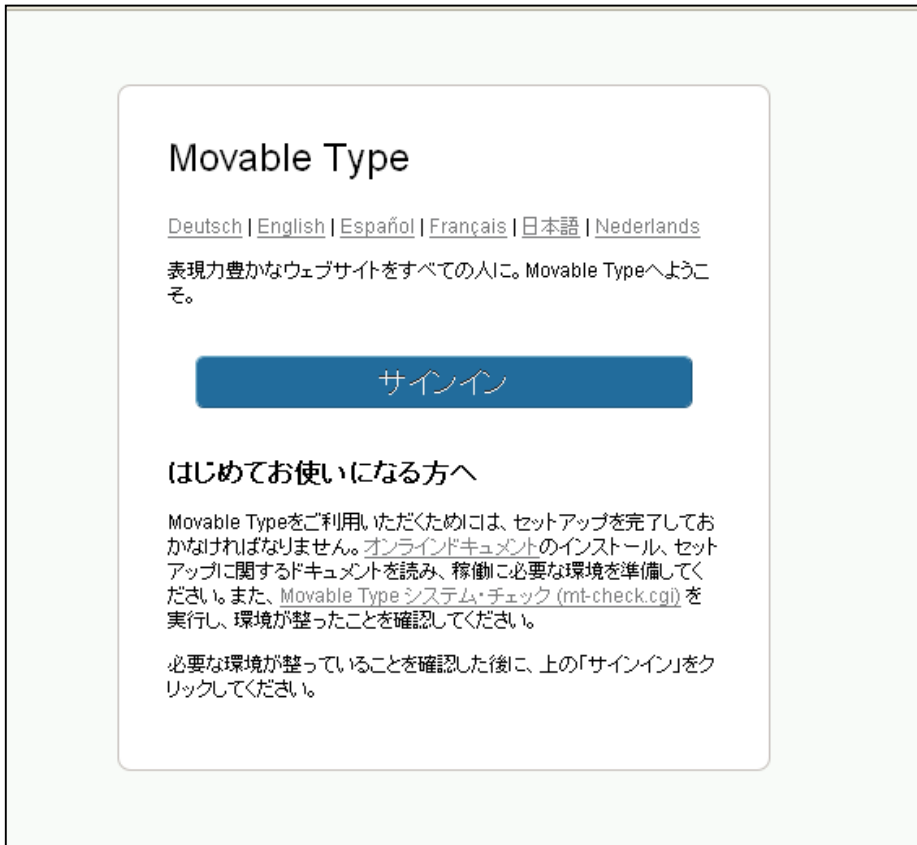
データベースユーザーが追加されていればデータベースの作成は完了です。



## 6. ブラウザからアクセス

ブラウザに、「http://(ドメイン名)/mt/」と入力し、先ほどアップロードしたフォルダにアクセスすると、「MovableType」の対話式インストールウィザードが開始されます。

「サインイン」をクリックしてインストールを開始してください。



インストールを行う際の言語を選択してください(標準は日本語です) 選択後、「開始」をクリックしてください。



「MovableType」が動作するのに必要な「Perl モジュール」が揃っているか、システムチェックが自動で行われ、結果が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



作成したデータベースの種類を選択いただくことで、詳細な情報を入力することが出来ます。「5. データベースの作成」にて作成したデータベースの種類を選択してください。



「5. データベースの作成」で作成したデータベース情報を入力してください。  
全て入力したら「接続テスト」をクリックしてください。  
※「データベースサーバ」は「localhost」のままで結構です。

movabletype™

### データベース設定

データベース接続に必要な情報を入力してください。

データベースの種類  
MySQLデータベース(推奨)

データベースサーバ  
localhost  
通常「localhost」のままで構いません。

データベース名  
localhost:mysql\_server\_name

ユーザー名  
localhost\_mysql\_name

パスワード  
●●●●●●

[高度な設定](#)

[戻る](#) [接続テスト](#)

無事接続が出来た場合、下記の画面になります。  
「次へ」をクリックしてください。

movabletype™

### データベース設定

データベースの設定を完了しました。次のステップへ進みます。

[戻る](#) [次へ](#)

[現在の設定を表示](#)

パスワードの再設定や、新しいコメントの通知などをメールでお知らせする際に必要となります。  
メールを送信する際の、送信プログラムを選択してください。



今回は「sendmail」を選択し、設定を行います。  
※「sendmailのパス」は自動で入力されます。



※「テストメールを送信」をクリックし正常に送信された場合



「mt」フォルダ配下に「MovableType」の設定ファイルが自動で作成されます。  
エラーが表示されない場合、「次へ」をクリックしてください。  
※パーミッションエラーとなった場合は、「mt」フォルダのパーミッションを「757」に設定してから「再試行」をクリックしてください。



システム管理者のアカウントを作成します。  
下記情報を設定し、「次へ」をクリックしてください。

- ・ユーザー名: ログインする際のユーザー名となります。  
お客様の好きなお名前をご入力ください。
- ・表示名: ログインした際の表示名となります。  
お客様の好きなお名前をご入力ください。
- ・電子メール: ユーザーの連絡先メールアドレスとなります。  
(「システムのメールアドレスとして利用する」は任意です)
- ・パスワード: ログインする際のパスワードとなります。
- ・パスワード確認: パスワードに間違いがないか確認のため、入力してください。



### アカウントの作成

システム管理者のアカウントを作成してください。作成が完了すると、データベースを初期化します。

ユーザー名

表示名

電子メール

システムのメールアドレスとして利用する  
システムから送信されるメールのFromアドレスとして利用されるアドレスです。

使用言語

パスワード

パスワード確認

最初に作成するウェブサイトの情報を入力し、「インストール」をクリックしてください。

- ・ウェブサイト名: お客さまのお好きなお名前をご入力ください。
- ・ウェブサイトURL: お客さまが公開されたいウェブサイトのURLをご入力ください。
- ・公開パス: 上記ウェブサイトURLにて公開するサイトのデータ保存先となります。  
: ウェブサイトURLと合わせた場所をご入力ください。



### 最初のウェブサイトを作成

ウェブサイトを構築するには、ウェブサイトURLとファイルパスが正しく設定しなければなりません。

公開パスにウェブサーバーから書き込めません。公開パスの書き込み権限を、正しく設定してから再度、インストールボタンをクリックしてください。

ウェブサイト名  
First Website

ウェブサイトURL  
http://202.22.201-lead-headers.com/first\_website/

公開パス  
/usr/local/htdocs/202.22.201-lead-headers.com/httpdocs/mt/first\_website

公開パスはウェブサーバーがウェブサイトの構築時に使うディレクトリです。ディレクトリにはウェブサーバーの書き込み権限が必要です。

テーマ  
クラシックウェブサイト

タイムゾーン  
UTC+9(日本標準時)

戻る      インストール

※画像の用にエラーが表示された場合、「公開パス」にて指定したフォルダに書き込み権限を与えてから再度「インストール」をクリックしてください。

インストールが自動で始まります。  
「インストールを完了しました！」のメッセージが表示されたらインストールは完了です。  
「MovableType にサインイン」からサインインし、ご利用ください。



初回サインイン以降は、ブラウザから「[http://\(ドメイン名\)/mt/](http://(ドメイン名)/mt/)」にアクセスして「MovableType」をご利用ください。